

大学院・生活環境学研究科・生活環境学専攻・博士後期課程2019年度入学生カリキュラムツリー

ディプロマ・ポリシー		1年前期	1年後期	2年前期	2年後期	3年前期	3年後期
1. 知識・理解	1-1	生活環境に関わる事象に対して、文化的、社会的な観点からの極めて高度な専門的知識を有している。	生活環境学特殊演習 ↓ 後期課程研究 I				
	1-2	快適で健全な生活環境を形成するための、科学的・工学的な観点からの極めて高度な専門知識を有している。					
	1-3	生活環境を豊かにする事象に対して、デザインとの関連性にたった極めて深い素養を身に付けている。					
2. 技能・表現	2-1	生活環境を構成する事象を論理的に分析し、問題の解決につなげることのできる高度な技能を有している。	→ 後期課程研究 II	→ 後期課程研究 III	→ 後期課程研究 IV	→ 後期課程研究 V	→ 後期課程研究 VI
	2-2	生活環境を構成する事象に対し、定量的に分析・理解し、表現する極めて高度な技能を有している。					
3. 思考・判断	3-1	新たな課題に対し、論理的に考え、問題を解決する極めて高度な能力を身に付けている。					
	3-2	新たな課題に対して、極めて高度な創造的能力と表現力を身に付けている。					
4. 態度・志向性	4-1	社会性を有し、他者と協調・協働して社会の発展に貢献する態度を身に付けている。					
	4-2	生涯にわたり、自立して学び続けるための意欲と向上心を身に付けている。					